

「多点高度硬度評価装置」売却による資産除却についての提案

一般社団法人 日本歯車工業会
 会長 植田昌克
 JGMATE プロジェクト運営委員会
 委員長 池滝重隆

2017年にスタートしました本事業は、機械装置の性能を支える歯車用鉄鋼材料の品質を効率的に且つ適正に評価できる検査装置を開発（2017年）、更に2018年にはJKA補助金事業として評価装置を製作（2拠点運用）し、2019年には、JGMA規格の制定を致しました。

現在、2018年のJKA補助事業で製作しました評価装置は、品川重工（株）様の多大なるご協力により、装置を設置、維持管理をしていただいております。

本評価装置の管理につきましてはJKAの規定により5か年間（2024年3月31日まで）は、JKAへの報告義務があり、当工業会が管理、運用をしなければなりません、規定には但し書きがあり状況により管理期間を短縮することも可能となっています。

現状の稼働状況を鑑み、今後この評価装置を当工業会で継続管理を続けるよりも、本装置を有効に活用していただける会員会社様への設備譲渡を考え、ここに提案致します。

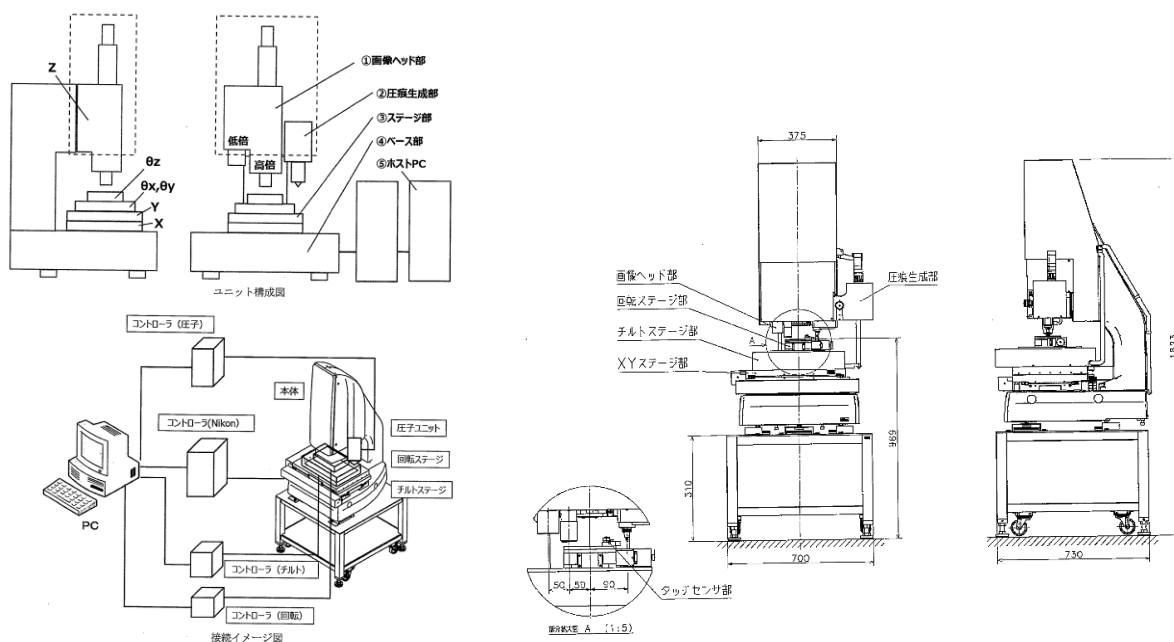
尚、本装置を開発しましたニコン様の事業撤退によりハードのメンテは可能ですが、ソフト及びPCに関するメンテにつきましては対応が難しくなっていることをお伝えします。

また、譲渡提案に対しまして引取手が無い場合、本装置は廃棄処分することと致します。尚、本装置を廃却したとしても応用科学研究所様所有の同装置により多点硬度測定鋼材評価を引き続きお受けすることは可能です。

以上、ご検討賜りますようお願い申し上げます。

1. 評価装置仕様 （装置概要は別紙ご参照下さい）

装置構成図



2. 譲渡条件（費用負担）

装置本体譲渡価格	1円（償却最終年残存簿価）
装置運送費	概略800,000円（正式見積は譲渡先が決定後、確定します）
合計	概略800,001円（運送費により変動します）

譲渡可能時期 2023年4月1日以降

3. 譲渡申し込み方法

多点高度硬度評価装置の譲渡をご希望される場合は、2023年2月末日までに

◎会社名、ご担当者氏名、所属部署、連絡先 e-mail および電話番号

を明記し、

一般社団法人 日本歯車工業会 事務局

本島 (hiromi.m@jgma.org)、武 (takashi.take@jgma.org)

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 208号

TEL: 03-3431-1871

までご連絡ください。

以上



金属性状評価装置